

[illegible]

	件名 岩手県立中部病院サイバーナイフ棟整備工事		
	図名 特記仕様書ー2		電気
	編尺 ー	日付 2025/12 (令和7年)	E102

[illegible]

● 26.その他	● 1. 機器取付け高さ		
	機器取付け高さは下記を標準とする。ただし、現場の状態により監理者の承諾を受けて変更することができる		
共	名 称	測 点	取付高(mm)
	取引用計器	地上～上端	2,000
通	引込開閉器箱	床土～上端	1,500
	警報盤	床土～中心	1,500
	端子盤（廊下・室内）	床土～下端	300
	端子盤（EPS・電気室）	床土～中心	1,500
	接地端子箱	地上、床土～中心	500
電 灯 ・ コ ン セ ン ト	避雷接地端子箱	床土～下端	800
	接地極埋設標	地上～中心	600
	分電盤、OA盤、実験盤	床土～中心	1,500（上端1,900以下）
	スイッチ（一般）	床土～中心	1,300
	スイッチ（身体障害者用）	床土～中心	1,100
機 器	コンセント（一般）	床土～中心	300（又は500）
	Ⅱ（和室）	床土～中心	150
	Ⅱ（台上）	台上～中心	150
	Ⅱ（車庫）	床土～中心	800
	ブラケット（一般）	床土～中心	2,100
	Ⅱ（踊廊）	床土～中心	2,500
	Ⅱ（鏡上）	鏡端～下端	150
	避難口誘導灯	床土～下端	1,500 以上
	廊下通路誘導灯	床土～上端	1,000 以下
動 力	制御盤	床土～中心	1,500（上端1,900以下）
	開閉器箱	床土～中心	1,500
電 話	操作スイッチ・押ボタン	床土～中心	1,300
	室内端子盤（廊下・室内）	床土～下端	300
	中間端子盤（EPS、電気室）	床土～中心	1,500
	集合保安器箱	床土～中心	適宜
	壁付アウトレットボックス（一般）	床土～中心	300
	Ⅱ（和室）	床土～中心	150
	Ⅱ（台上）	台上～中心	150
	電話用アウトレット（一般）	床土～中心	300
	Ⅱ（和室）	床土～中心	150
時 計 ・ 拡 声	Ⅱ（台上）	台上～中心	150
	観時計	床土～中心	1,500（上端1,900以下）
	子時計	床土～中心	適宜
	スピーカ	床土～中心	適宜
	アッテネータ	床土～中心	1,300
表 示			
	表示盤	床土～中心	適宜
	発信器（出退表示用）	床土～中心	1,300
	呼出ボタン（身体障害者用）	床土～中心	900
	復帰ボタン（身体障害者用）	床土～中心	1,500 ～1,800
イ ン タ ー ホ	廊下表示灯（身体障害者用）	床土～中心	2,000
ト イ レ 呼	インターホン	床土～中心	1,500
	Ⅱ（身体障害者用）	床土～中心	1,100
テ レ ビ			
	子機（洋式）	床土～中心	500
火 災 報 知	Ⅱ（和式）	床土～中心	300
機 器	機器収容箱	床土～中心	1,800
	直列ユニット（一般）	床土～中心	300
	Ⅱ（和室）	床土～中心	150
	Ⅱ（台上）	台上～中心	150
	受信機	床土～操作部	800 ～1,500
	副受信機	床土～中心	1,500
	自動通報機器収容箱	床土～中心	800 ～1,500
	発信機	床土～中心	800 ～1,500
	ハル	床土～中心	適宜
報 知	消火栓表示灯	床土～中心	適宜
	ガス漏れ検知器（LPGガス）	床土～中心	300 以内
	Ⅱ（都市ガス）	天井面～中心	天井面より下方300以内
	運動制御器（自動開鎖）	床土～中心	1,500
【備考】配線器具等の取付高さにおいて、異なる仕上げ材料にまたがる場合は、監理者と調整を行うこと			

● 27.設備機材の指定

● 1. 製作者の指定

製作者については、原則として下記の指定表に該当する製作者を採用し、請負者が任意に選定することができるが、監理者に事前に承諾を得ること

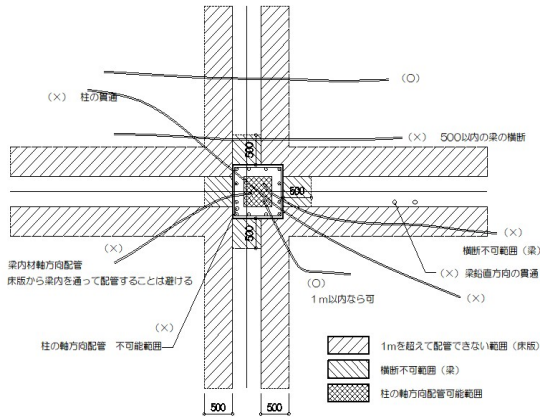
● 2. 機材指定表

品目	機材名	指定製作者
電線及びケーブル	下記以外	JISマーク表示のあるものとし、製作者を指定しない
	耐火・耐熱ケーブル	耐火・耐熱電線認定業者委員会の認定表示（JCMAマーク）のあるものとし、製作者を指定しない
配電盤・分電盤		
照明器具		

● 28.配管スリーブ 打ち込み要領	1.スリーブ施工図作成要領	
1) ベース図は監理者および各施工者間の調整事項を反映した建築躯体図（縮尺1/50）とする 部分図の場合は全体キープランを図中に記入し、その範囲を示す	2) 施工図には工事名称・図面名称・図面番号・施工者名・各工種の審査者名及び作成年月日等を記入する	
	3) 表示する内容はスリーブ径、平面上の位置と高さ、梁の上下のへりあき、補強種別及び工事種別とする 工事種別は略号で表記し図中に凡例を記入する（線の色で種別分けをしても構わない） （例：建築K、衛生P、空調A、電気E、搬送T）	
4) 次の箇所は展開図を作成する	(1) すべての耐力壁	
	(2) 機械室周囲の壁等で開口が集中する箇所	
5) 外壁やホール、吹き抜け等の意匠上見えがかりとなる箇所は、最匠検討を行うため建築立面図や展開図に記入する（最匠監理者と協議を行う）	(3) 梁貫通孔が集中する箇所（ヒット内地中梁人通孔周り等）	
	(4) その他監理者が指示する部位	
6) 床開口が集中する場合の補強方法について、構造監理者の指示を受けること	7) 梁貫通補強で既製品を使用する場合は、製造所の施工仕様と補強計算書を事前に提出し構造監理者の確認を受けること	
	8) 放射線防護壁内の埋設配管は、事前に構造監理者と協議を行うこと	
9) 工事区分（補強防施工・スリーブ施工）、施工工程（各関連業種の施工手順と日程）は事前に調整、確認すること		

2.埋設配管共通事項	1) 屋根スラブ、外壁への埋め込み配管は行ってはならない。 やむを得ず、外壁へ埋め込む場合は、コンクリートのひび割れを抑制する為、ワイヤーメッシュ等にて適切な処置を行う。ただし、耐震壁及び埋設配管が見周する箇所に置いては、構造監理者と協議を行い、適切な処置を行うこと	
2) 一般床、壁への埋め込みボックス類は十分な深いのを検討し、埋め込み配管を床、壁の中央に行う	3) スリーブ等は必ず鉄筋より30mm以上離し、必要がぶり厚さを確保する	
	4) 構造スリットへの貫通は行ってはならない	

3.梁の埋設配管	1) 梁に軸方向の配管はしてはならない	
2) 梁にボックス類の埋設はしてはならない	3) 配管が集中する分電盤まわり等は、梁の鉛直方向貫通をしてはならない。やむを得ず行う場合は、梁の側面を打増して配管する等の対応を行う	
	4) 梁を横断する配管は、梁の主筋の内側を通す。 ただし、梁を下けてその上部を通す場合はその限りではない	
5) 梁を横断する配管は、梁の材軸とできるだけ直角に横断して配管する	6) 梁の端部では、配管は柱の面から500mm以上離す 配管の間隔は、あばら形の間に1本以下とし、かつ、その相互の間隔は200mm以上とする	
	7) 配管は1m幅に4本までとし、1m以上離隔を確保し、次配管を埋設する。やむを得ず、5本の場合はひび割れ防止としてワイヤーメッシュ等で補強を行う	
8) 梁と平行する配管は、梁の側面から500mm以上離す	9) 配管は梁スリーブの外周から200mm以上離す。	



柱梁仕口部周配管要領図

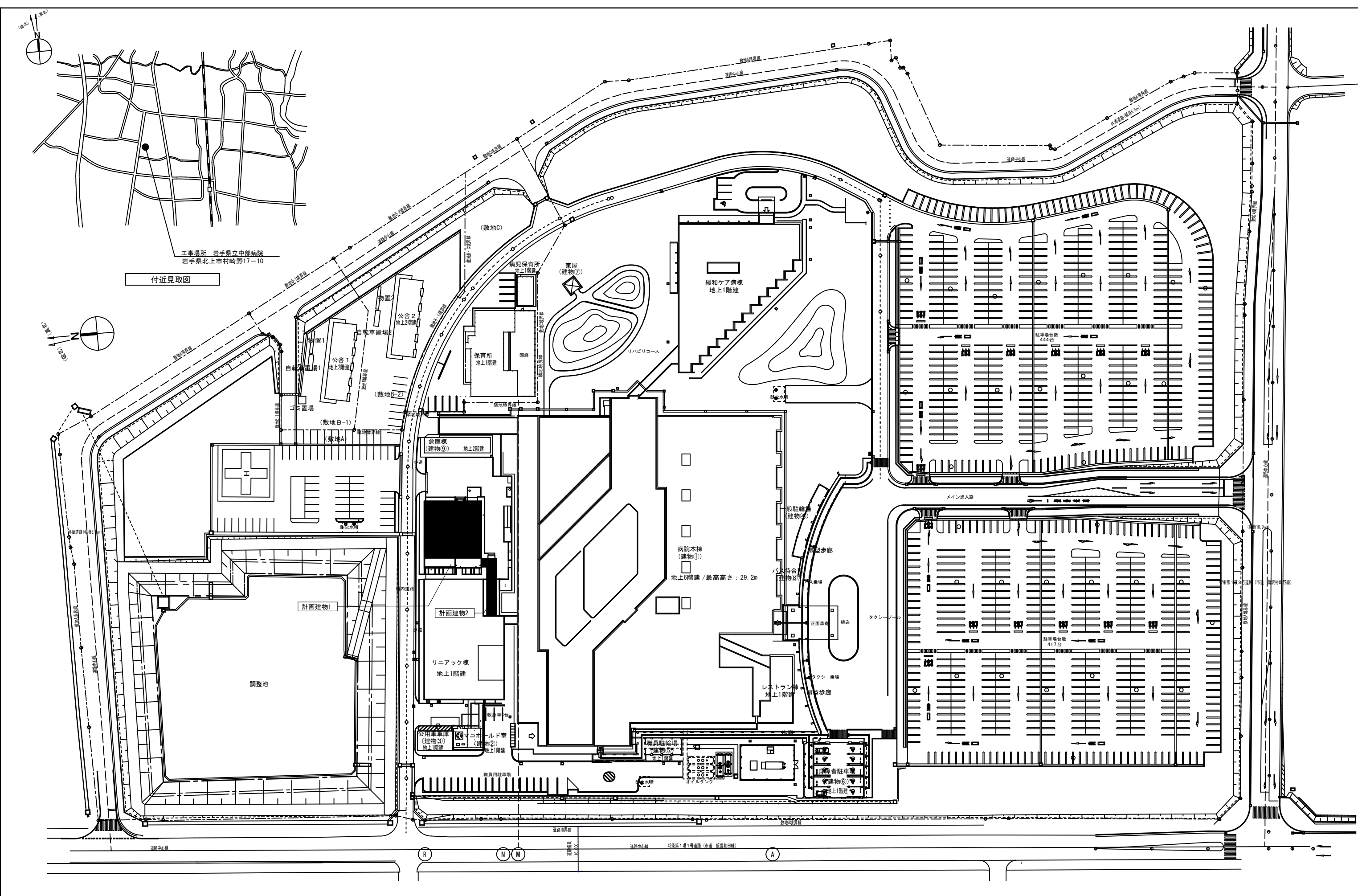
4.柱の埋設配管	1) 柱面に埋設するボックス類について (1) 柱面にボックス類は埋設してはならない やむを得ず柱位置にボックスを設ける場合は、乾式工法（軽鉄下地）またはコンクリートの打ち増し等を検討する	
2) 柱内に埋設する配管	(1) 柱内に埋設する配管に関する規定 原則として柱内に配管類を埋設してはならない ただし、避雷設備については、PF28（外径37mm）以下の配管を柱の中心範囲に限り可とする その他の配管で、やむを得ず配管が必要となる場合は構造担当者との協議すること	
(2) 柱に埋設する配管の施工要領	① 柱に埋設する配管は、主筋に沿わせて配管してはならない ② 配管はフープの内側を通すものとし、配管用補助鉄筋（設備工事）を配置し固定する	
3) 柱新への溶接	(1) アース端子板等、鉄筋への溶接は十分な管理の下、溶接の有資格者が行うこと	

5.壁の埋設配管	1) 壁に埋設する配管について (1) 外壁および耐力壁には原則として配管を埋め込んでではない (2) 一般壁（厚さ150mm以上ダブル配筋）の配管は、PF22（外径31mm）以下とし、配管相互の間隔を200mm以上とする (3) 一般壁（厚さ150mm以上シングル配筋）の配管は、PF16（外径23mm）以下とし、下壁に示す補強筋を配筋する (4) 外壁において打放し仕上げ（塗装仕上げ含む）は、t-150の場合、打ち込みはしてはならない (5) 構造スリットを貫通する配管はしてはならない (6) 地下外壁には、接地用配管および防犯用配管を除き、原則として配管を埋め込んでではない (7) EPS内は、露出配管またはケーブル配線とし、躯体に埋設してはならない (8) 埋込み型の分電盤、端子盤等を設置するときは二重壁にする等の対応を行う やむを得ない場合は、構造監理者と協議し、鉄筋量を増やす等の処置を行う (9) 開口部の周囲に設置するスイッチ等のボックスについては、開口補強との納まりを構造担当者との協議する	
	シングル配筋の壁内配管と補強例	
	構造スリットの配管貫通	
2) 見えがかりとなる面の設備貫通具など	(1) 外壁等で見えがかりとなるベントキャップ類は、最匠監理者と位置について協議を行う	

6.床の埋設配管	1) 床の埋設配管 (1) 屋根スラブや防水仕様スラブには、埋設配管を行ってはならない (2) 配管が集中するフルボックスまわり等は、構造監理者と協議しスラブ厚さを増す、鉄筋量を増す等の処置を行う (3) EPSなどで配管が集中して立ち上がる場所は、その1スパンの範囲内の梁およびスラブを150mm以上下げ、増し打ちしたスラブの配管の上部には、メッシュ筋（6φ-150×150程度）を敷設する (4) 平行する配管は、1m幅に4本以下とする。また、配管相互の間隔は、150mm以上離す (5) 埋設配管の径は、PF22（外径31mm）以下とする (6) 埋設配管をやむを得ず交差させる場合は、鉄筋と重ならない位置で交差させる 特に3重の交差にならないように注意する。また、カップリングも鉄筋位置を避ける (7) 梁スリーブ補強の範囲は、床埋設配管を行ってはならない (8) 梁と平行する配管は、梁の側面から500mm以上離す (9) フロアダクトを埋設する場合は、施工要領、配置について構造監理者と協議する	
----------	---	--

件 名 岩手県立中部病院サイバーナイク棟整備工事			
図 名 特記仕様書-4		電気	
縮 尺	—	日 付	2025/12（令和7年）
		E104	

工 事 項 目										建	電	衛	空	昇	別	備 考	工 事 項 目										建	電	衛	空	昇	別	備 考	工 事 項 目										建	電	衛	空	昇	別	備 考												
負担金等	負担金（工事用以外のもの）																		ボルト等の貫通口・開口部																			制 御																								
	イ、電気引込											●	●	●	●	●		※		イ、電気											●	●	●	●	●		●		イ、電気											●	●	●	●	●								
	ロ、水道引込											●	●	●	●	●		※		ロ、水道											●	●	●	●	●		●		ロ、水道											●	●	●	●	●								
	ハ、下水道接続											●	●	●	●	●		※		ハ、天井ボード類の切込み											●	●	●	●	●		●		ハ、天井ボード類の切込み											●	●	●	●	●								
	ニ、ガス引込											●	●	●	●	●		※		既製間仕切壁等の切込み及び補強											●	●	●	●	●		●		既製間仕切壁等の切込み及び補強											●	●	●	●	●								
	引渡しまでの各種料金（基本料金、使用料金共）																																																													
	イ、給水											※	●	※	※	※	※		●	各工事別とする																																										
	ロ、ガス											※	※	※	※	※	※		●	各工事別とする																																										
	ハ、電気											※	※	※	※	※	※		●	各工事別とする																																										
	ニ、油											※	※	※	※	※	※		●	各工事別とする																																										
	公害調査費及び対策費（工事に関する以外のもの）											●	●	●	●	●	●		※																																											
	電波受信障害調査費及び対策工事費											●	●	●	●	●	●		※																																											
屋外・工作物等	門扉、窓扉										※	●	●	●	●	●		●	給排水その他設備																			昇降機																								
	植樹										※	●	●	●	●	●		●																																												
	舗装										※	●	●	●	●	●		●																																												
	擁壁										※	●	●	●	●	●		●																																												
	ゴミ集積所										※	●	●	●	●	●		●																																												
	ゴミ焼却炉										※	●	※	●	●	●		●	焼却炉本体及び据付は衛生工事																																											
	屋外貯油槽																																																													
	イ、外郭躯体及び乾燥砂、マンホール										※	●	●	●	●	●		●																																												
	ロ、オイルタンク										●	●	●	※	●	●		●																																												
	ハ、タンクの据付										●	●	●	※	●	●		●																																												
	煙 突										※	●	●	●	●	●		●																																												
	給気塔・排気塔及びコンクリート風道										※	●	●	●	●	●		●																																												
ガスガバナード										※	●	●	●	●	●		●																																													
医療ガスボンベ架										※	●	●	●	●	●		●																																													
コンクリート構・溝等	雑用受水槽										※	●	●	●	●	●		●	点検口、トラップを含む	電気																			昇降機																							
	湧水槽・雨水槽										※	●	●	●	●	●		●	点検口、トラップを含む	自家発電機用排気筒（横引）										●	※	●	●	●	●		●																									
	汚水槽・雑排水槽・化学排水槽										※	●	●	●	●	●		●	点検口、トラップを含む	自家発電機用冷却装置										●	※	●	●	●	●		●																									
	発電機用冷却水槽										※	●	●	●	●	●		●	点検口、トラップを含む	自家発電機用冷却装置の一側給水管、排水管										●	●	●	※	●	●		●																									
	コンクリート槽の釜場										※	●	●	●	●	●		●		自家発電機用給油設備（屋外オイルタンクよりサービスタンク迄）										●	●	●	※	●	●		●	サービスタンクより発電機までの配管は電気工事																								
	コンクリート槽の通気口、通水口、連通口等										※	●	●	●	●	●		●		ボイラー操作盤及び二次側配管配線										●	●	●	※	●	●		●																									
	コンクリート躯体架										※	●	●	●	●	●		●		冷凍機用動力操作盤及び二次側配管配線										●	●	●	※	●	●		●																									
	コンクリート製グリーストラップ										※	●	●	●	●	●		●		バックアップ型空調用手元開閉器並に配管配線										●	※	●	●	●	●		●																									
	既製グリーストラップ										●	●	※	●	●	●		●		電動シャッター、自動扉の操作盤、押釦取付及び二次側配管配線										※	●	●	●	●	●		●																									
	コンクリート製ガソリントラップ										※	●	●	●	●	●		●		水中ポンプ及びケーブル、電極の取付										●	●	●	※	●	●		●																									
	ドライエリア、サービスコートの排水溝及び肥溜槽										※	●	●	●	●	●		●		同上制御盤への接続										●	※	●	●	●	●		●																									
	駐車場、スロープ等の排水溝及び肥溜槽										※	●	●	●	●	●		●		映像情報装置										●	●	●	●	●	●		※																									
屋内排水溝及び蓋										※	●	●	●	●	●		●		視聴覚装置及び関連機器										●	●	●	●	●	●		※																										
各種トレンチピット及び点検口										※	●	●	●	●	●		●		スタジオ用関係機器										●	●	●	●	●	●		※																										
設備機器の基礎等	屋内設備の基礎（建築図にあるもの）										※	●	●	●	●	●		●	防火戸	コンピュータ関連機器及び専用電源										●	●	●	●	●	●		※																									
	屋内設備の基礎（建築図にないもの）										●	※	※	※	※	※		●	イ、防火戸開鎖装置	※	●	●	●	●	●		●																			防 災																
	屋上設備の基礎（架台、アンカーボルトを除く）										※	●	●	●	●	●		●	ロ、運動制御装置、煙感知器の取付及配線	※	※	●	●	●		●																																				
	屋上設備の基礎（架台、アンカーボルトを除く）										●	●	●	●	●	●		●	防火シャッター																																											
	機器取付け架台、アンカーボルト										●	※	※	※	※	※		●	イ、シャッター開鎖装置	※	●	●	●	●		●																																				
	機械室、厨房等の配管用増打コンクリート										※	●	●	●	●	●		●	ロ、運動制御装置、煙感知器	●	※	●	●	●		●																																				
	各種設備機器設置のための吊フック										※	●	●	●	●	●		●	防煙垂れ壁	※	●	●	●	●		●																																				
	医療機器用アンカーボルト及び金物の取付										※	●	●	●	●	●		※	ロ、運動制御装置、煙感知器	●	※	●	●	●		●																																				
	医療機器用基礎及び仕上										※	●	●	●	●	●		※	防煙ダンパー	イ、ダンパー開鎖装置（SFD）	●	●	●	※	●		●																																			
																			ロ、運動制御装置、煙感知器	●	※	●	●	●		●																																				
																			排煙口（機械排煙）																																											
	S・S・C・R・貫通穴・開口部	鉄骨部の鋼管スリーブ										※	●	●	●	●	●		●	イ、排煙口開閉装置	●	●	●	※	●		●																																			
貫通穴のスリーブ										※	※	※	※	※	※		●	ロ、手動の操作箱	●	●	●	※	●		●																																					
開口部の型枠										※	※	※	※	※	※		●	防火監視設備	●	●	●	●	●		※																																					
上記3行の補強										※	●	●	●	●	●		●	電気錠	※	●	●	●	●		●																																					
貫通孔・開口部の墨出し										※	※	※	※	※	※		●																																													
貫通穴のスリーブ空隙及び予備貫通穴の充填										※	※	※	※	※	※		●																																													
外壁貫通スリーブの防水										※	※	※	※	※	※		●																																													



付近見取図

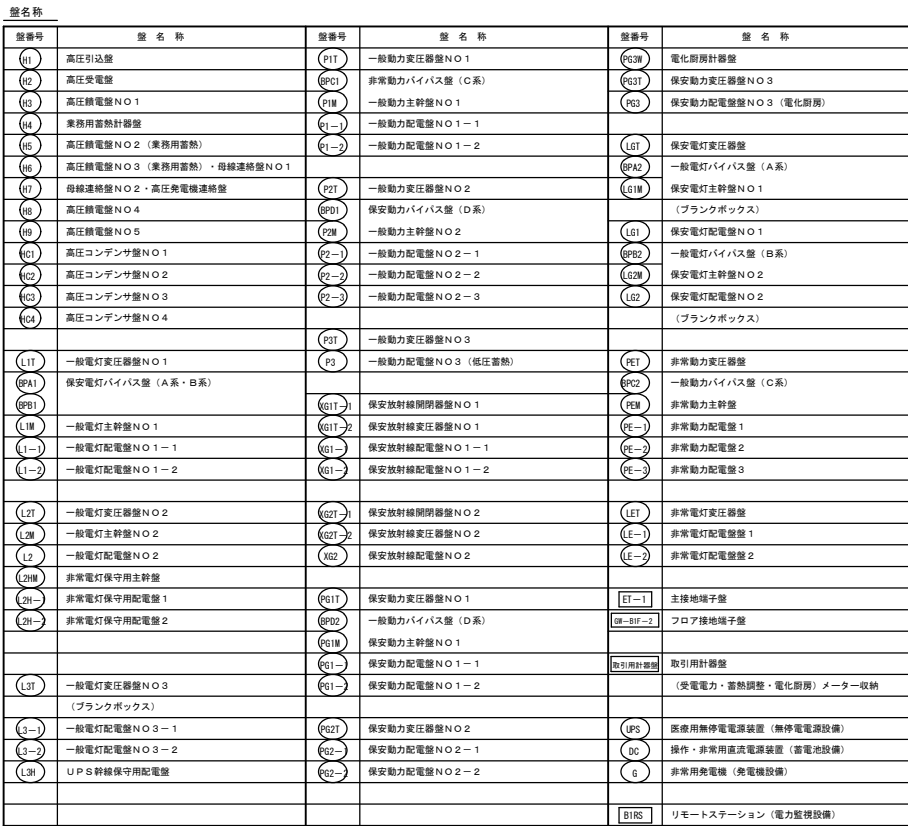
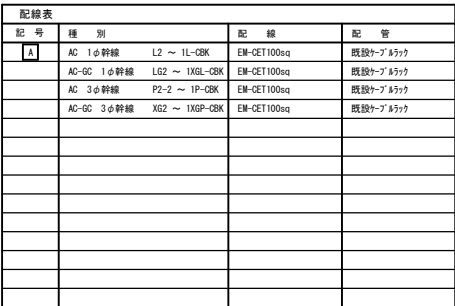
[illegible]

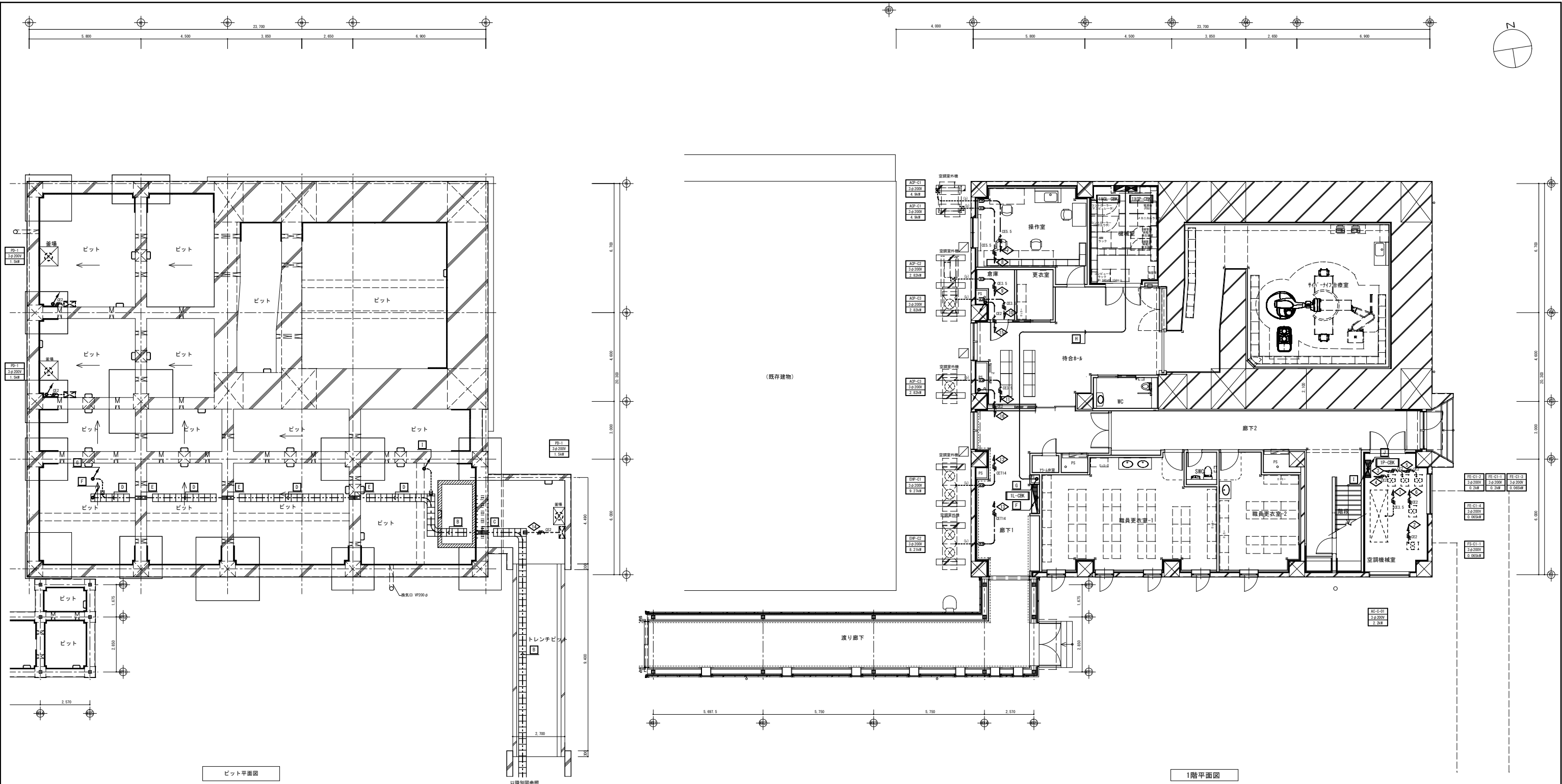
件 名 岩手県立中部病院サイバーナイフ棟整備工事		
図 名 分電盤-1		電 気
縮 尺 -----(A1) , -----(A3)	日 付 2025/12 (令和7年)	E107

動力制御盤特記事項		主回路代表結線図			盤名称 盤形式	結 線	負 荷				結 線 記 号						設備監視盤				回路 番号	備 考			
		A1	A2	A3			負荷記号	名 称	容 量	台 数	主 回 路	操作 制御 方式	操作 制御 スイッチ	連動又は インター ロック	火災 停止 (FX)	故障 警報 表示	操 作	表 示 状態	表 示 故障	計 測 警報			計 測 回 路		
1. キャビネットの形式は下記による。（●印を適用する） V : 自立形 W : 壁掛形（○上部配線ダクト付 ○下部配線ダクト付） V（WP）：自立形 屋外防雨形（○一般 ○耐塩） W（WP）：壁掛形 屋外防雨形（○一般 ○耐塩）						1XGP-CBK																			
2. 主回路方式は、右図による。						W AC-GC 3φ3W 400V 55 kVA		装置分電ユニット	55 kVA	1	A1														
3. 操作・制御方式及び、操作・制御スイッチは、標準図による。						1P-CBK																			
4. その他特記（●印を適用する） ○ 各主幹1次側にWHM（○誘導型 ○静止型 ○パルス発信器付 ○検定付）を設ける。 ○ 主幹器具はMDUブレーカ相当品とする。 ○ 主幹器具は漏電アラーム（ELR）付とする。 ○ 各主幹には、SPD（クラスⅡ）を取付ける。接続開閉器はMCCB3P50AF 50ATとする。 ○ 中央監視用の移報接点用端子台付とする。 ● ELCBの感度電流は30mA（0.1sec）とするが、空調室外機の感度電流は機器決定後、メーカー仕様書と整合すること。 ○ インバータ収納盤は、サーモ発停による換気ファンを設ける等、放熱対策を施すこと。 ○ 非常・防災系及び、電気室・発電機室のファン回路用MCはラッチ式とする。 ○ 全てのMCは瞬時電圧低下対策として遅延釈放型とする。 ○ 火災時の空調機、換気ファンの停止は、自動火災報知設備からの信号による。 ○ 電動機の過負荷保護リレーは、水中ポンプ等の場合、3E（逆送保護付）とする。 ○ 電動機の進相用コンデンサは、○取り付ける ○取り付けない。 ○ 配線用遮断器、漏電遮断器の動作時には警報（遠方監視用接点付）を表示する。		L1 単独運転（直入起動）		Y1 単独運転（Y-U+0.394起動）		V AC 3φ3W 200V 45.16 kW		2P-CBK	2.12 kW	1	MCCB3P 50/30AT	A1													
								1	AC-G-01 外調機	2.2 kW	1	ELCB3P 50/40AT	L1	3	B.I										
								2	FS-C1-1 送風機	0.065 kW	1	ELCB3P 50/15AT	L1	3	B.I										
								3	FE-C1-1 排風機	0.2 kW	1	ELCB3P 50/15AT	L1	2-1a	B.I										
								4	FE-C1-2 排風機	0.2 kW	1	ELCB3P 50/15AT	L1	2-1a	B.I										
								5	FE-C1-3 排風機	0.065 kW	1	ELCB3P 50/15AT	L1	2-1a	B.I										
								6	FE-C1-4 排風機	0.065 kW	1	ELCB3P 50/15AT	L1	2-1a	B.I										
								7	ACP-C1 ヒートポンプエアコン	4.9 kW	1	ELCB3P 50/50AT	A1												
								8	ACP-C1 ヒートポンプエアコン	4.9 kW	1	ELCB3P 50/50AT	A1												
								9	ACP-C2 ヒートポンプエアコン	2.82 kW	1	ELCB3P 50/30AT	A1												
								10	ACP-C3 ヒートポンプエアコン	2.82 kW	1	ELCB3P 50/30AT	A1												
								11	ACP-C3 ヒートポンプエアコン	2.82 kW	1	ELCB3P 50/30AT	A1												
								12	EHP-C1 ヒートポンプエアコン	9.27 kW	1	ELCB3P 100/60AT	A1												
								13	EHP-C2 ヒートポンプエアコン	8.21 kW	1	ELCB3P 50/50AT	A1												
								14	PD-1 排水ポンプ	1.5 kW	1	ELCB3P 50/30AT	A1												
								15	PD-1 排水ポンプ	1.5 kW	1	ELCB3P 50/30AT	A1												
								16	PD-1 排水ポンプ	1.5 kW	1	ELCB3P 50/30AT	A1												



特記事項		
1. 記入なき配線は下記による <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="border-bottom: 1px solid black; width: 100px;"></div> <div>二重天井内ころがし配線</div> </div>		
1) 天井内ころがし配線において下記部分については電線管保護とする 貫通及び壁内部 : P管		
配線凡例	配線内容	保護管
<div style="border-bottom: 1px solid black; width: 100px;"></div>	EM-EFF1. 6-2C	凸ペイ部 (PF16)
<div style="border-bottom: 1px solid black; width: 100px; text-align: center;">/</div>	EM-EFF1. 6-3C	(PF16)
<div style="border-bottom: 1px solid black; width: 100px; text-align: center;">○</div>	導入線 (PF22)	
2. 防火区画等の貫通箇所は国土交通大臣認定の資材(1時間耐火)により適正処理の事。		

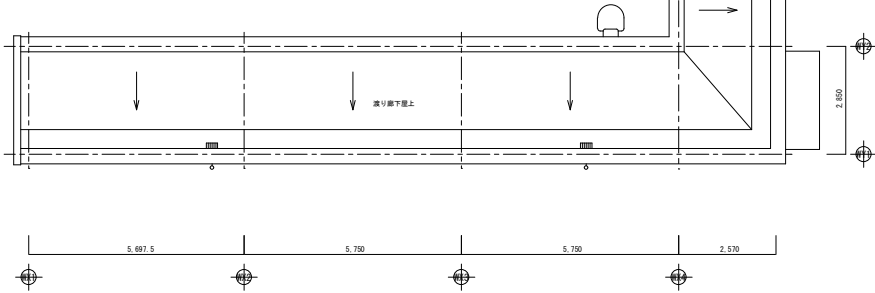
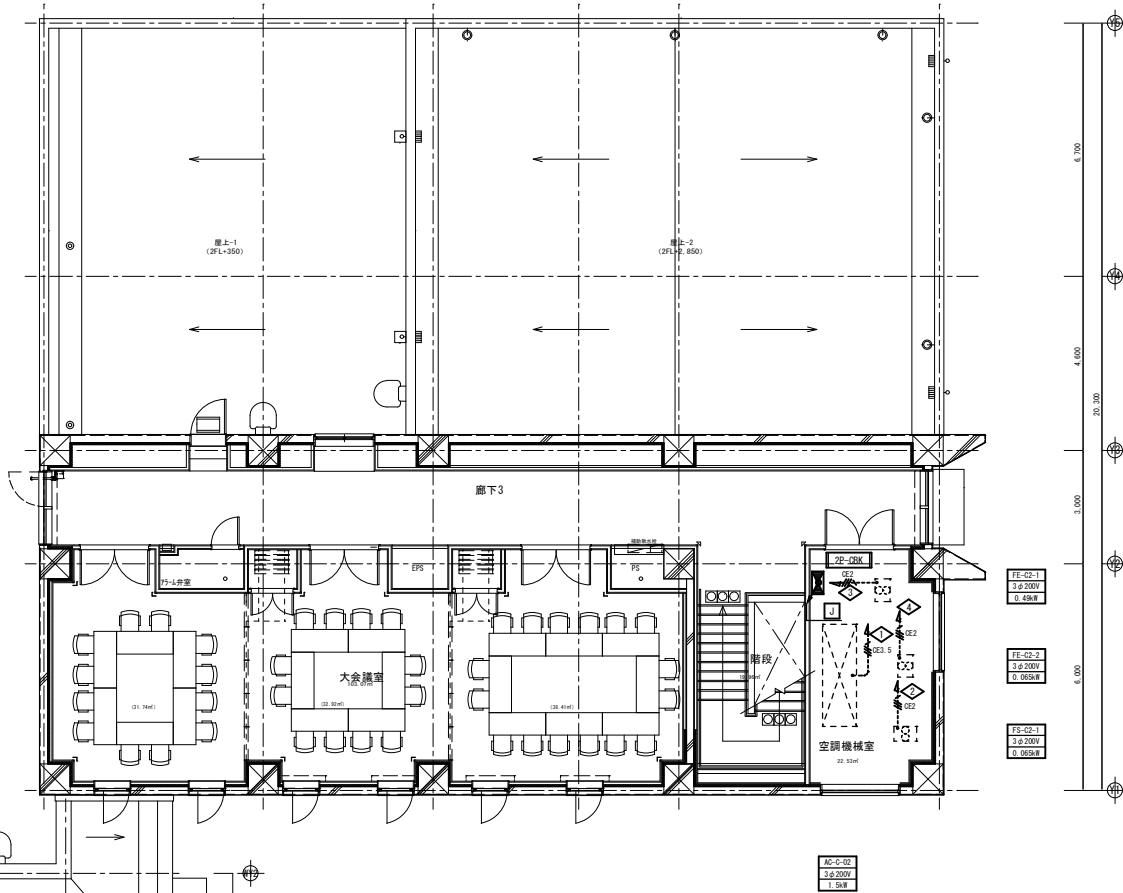
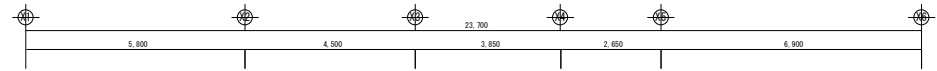
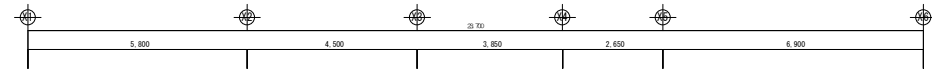




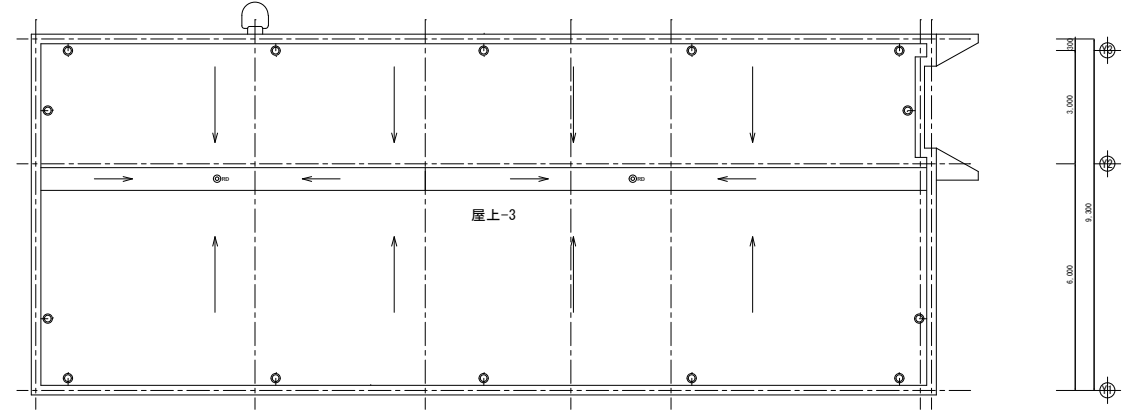
配線表							
記号	種別	配線	配管	記号	種別	配線	配管
B	AC 1φ幹線	L2 ~ 1L-CBK	EM-CET100sq	E	AC 1φ幹線	E L2 ~ 1L-CBK	EM-CET100sq IE22sq (GR2)
	AC-GC 1φ幹線	LG2 ~ 1XGL-CBK	EM-CET100sq		AC-GC 1φ幹線	E LG2 ~ 1XGL-CBK	EM-CET100sq IE22sq (GR2)
	AC 3φ幹線	P2-2 ~ 1P-CBK	EM-CET100sq		AC-GC 3φ幹線	E XG2 ~ 1XGP-CBK	EM-CET100sq IE22sq (GR2)
	AC-GC 3φ幹線	XG2 ~ 1XGP-CBK	EM-CET100sq		AC-GC 3φ幹線	E XG2 ~ 1XGP-CBK	EM-CET100sq IE22sq (GR2)
C	AC 1φ幹線	L2 ~ 1L-CBK	EM-CET100sq IE22sq (GR2)	F	AC 1φ幹線	E L2 ~ 1L-CBK	EM-CET100sq IE14sq×2 (GR2)
	AC-GC 1φ幹線	E LG2 ~ 1XGL-CBK	EM-CET100sq IE22sq (GR2)		AC-GC 1φ幹線	E LG2 ~ 1XGL-CBK	EM-CET100sq IE14sq (GR2)
	AC 3φ幹線	P2-2 ~ 1P-CBK	EM-CET100sq (GR2)		AC-GC 3φ幹線	E XG2 ~ 1XGP-CBK	EM-CET100sq IE14sq×2 (GR2)
	AC-GC 3φ幹線	E XG2 ~ 1XGP-CBK	EM-CET100sq IE22sq (GR2)		AC-GC 3φ幹線	E XG2 ~ 1XGP-CBK	EM-CET100sq IE14sq×2 (GR2)
D	AC 1φ幹線	L2 ~ 1L-CBK	EM-CET100sq	I	AC 3φ幹線	P2-2 ~ 1P-CBK	EM-CET100sq IE14sq×2 (GR2)
	AC-GC 1φ幹線	LG2 ~ 1XGL-CBK	EM-CET100sq		AC 3φ幹線	1P-CBK ~ PD-1	EM-CET2sq-4C (E25)
	AC-GC 3φ幹線	XG2 ~ 1XGP-CBK	EM-CET100sq		AC 3φ幹線	1P-CBK ~ 2P-CBK	EM-CET38sq IE8sq×2 (E63)
	E	EM-IE22sq ×3					

特記事項			
1. 記入なき配線は下記による			
-----	二重天井内	こがし配線	
-----	ケーブル上	配線	
-----	露出配管	配線	
-----	露出配管	配線	
-----	露出配管	配線	
-----	露出配管	配線	
2. 防火区画等の貫通箇所は国土交通大臣認定の資材(1時間耐火)により適正処理の事。			

配線凡例	配線内容	保護管
EM-CE2sq-4C	EM-CE2sq-4C	露出部
EM-CE3.5sq-4C	EM-CE3.5sq-4C	露出部
EM-CE5.5sq-4C	EM-CE5.5sq-4C	露出部
EM-CE7.5sq-4C	EM-CE7.5sq-4C	露出部



2階平面図

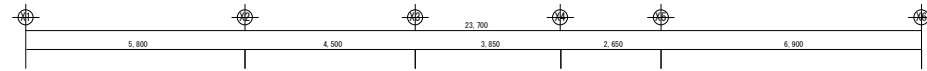


屋根伏図

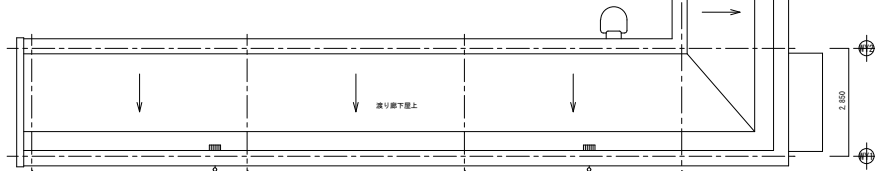
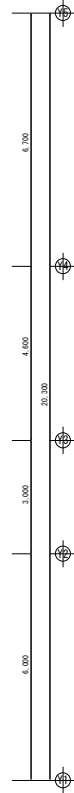
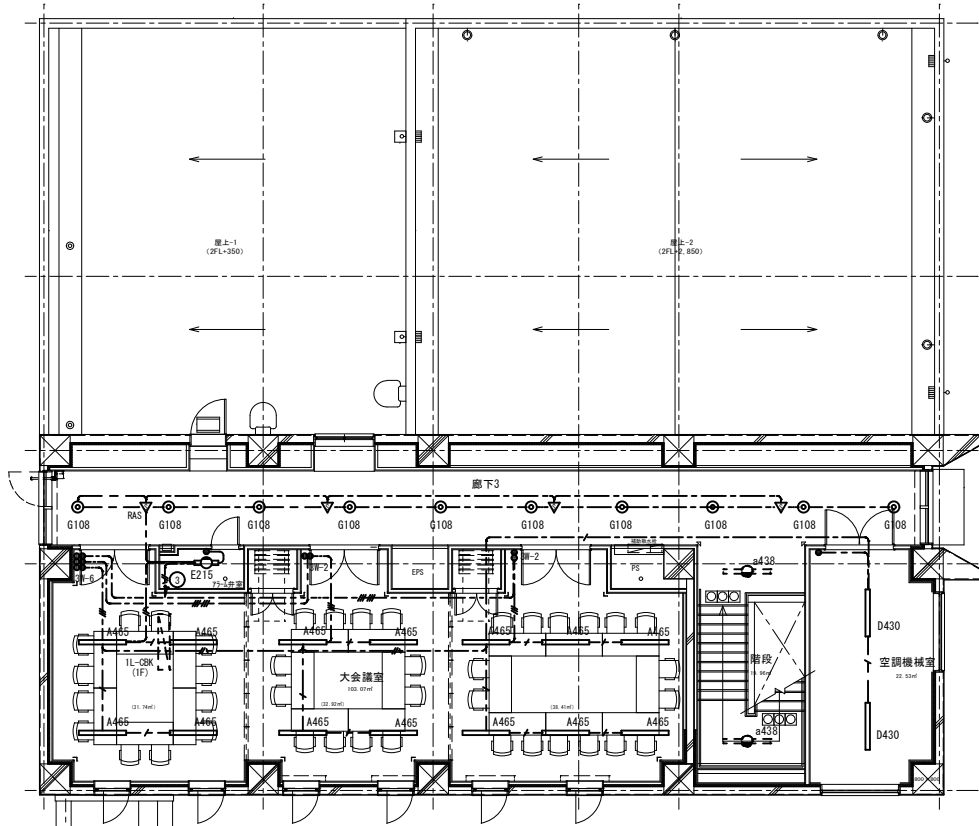
件名 岩手県立中部病院サイバーナイフ様整備工事		
図名 2階・屋根伏平面図		電気
縮尺 1/100 (A1) , 1/200 (A3)	日付 2025/12 (令和7年)	E113

[illegible]

	件 名 岩手県立中部病院サイバーナイフ棟整備工事		
	図 名 ビット・1階平面図 電灯設備		
	縮 尺 1/100 (A1) , 1/200 (A3)	日 付 2025/12 (令和7年)	



廊下3
G108 - 10
77-4併室
E215 - 1

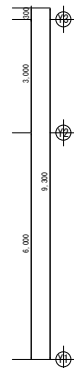
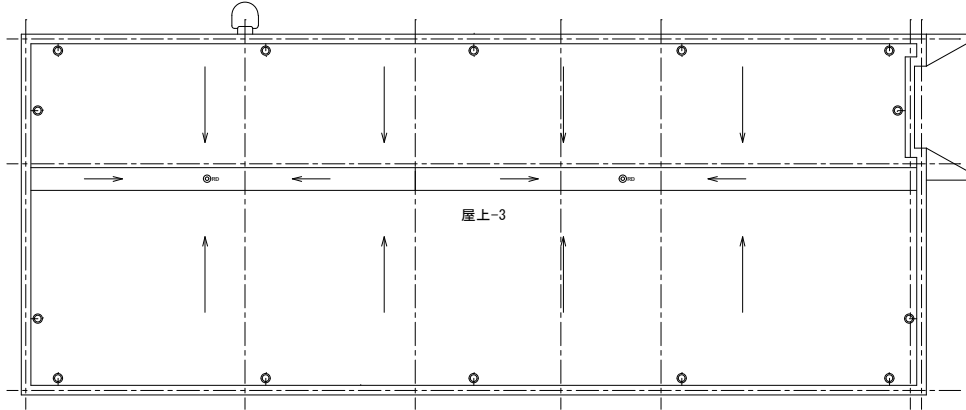
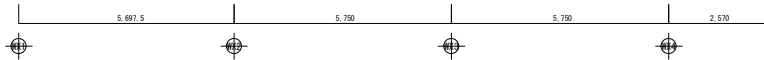


大会議室
A465 - 14

階段
a438 - 2

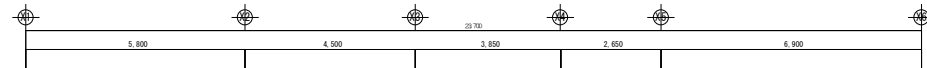
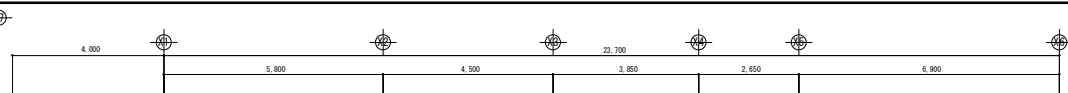
空調機械室
D430 - 2

2階平面図

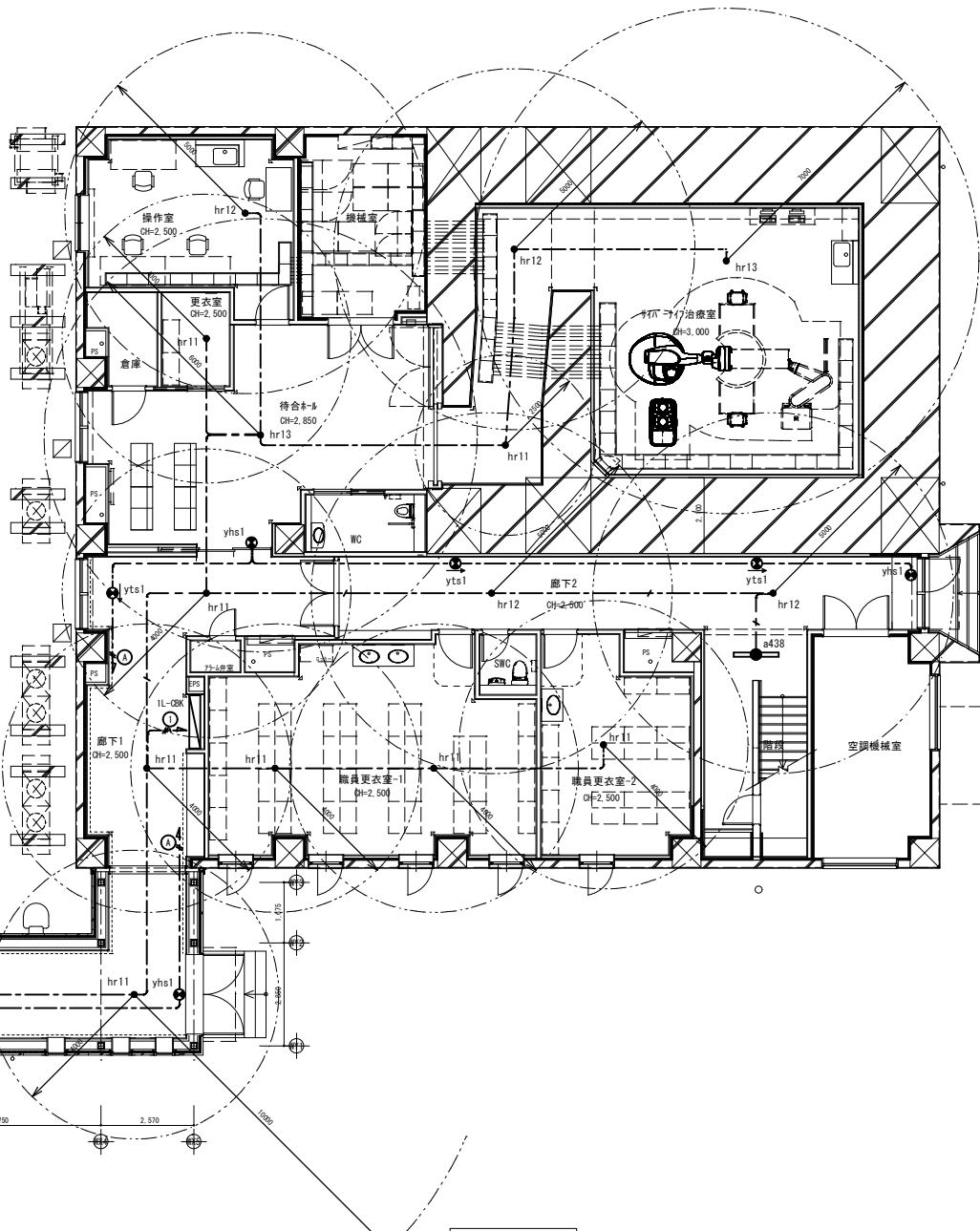


屋根伏図

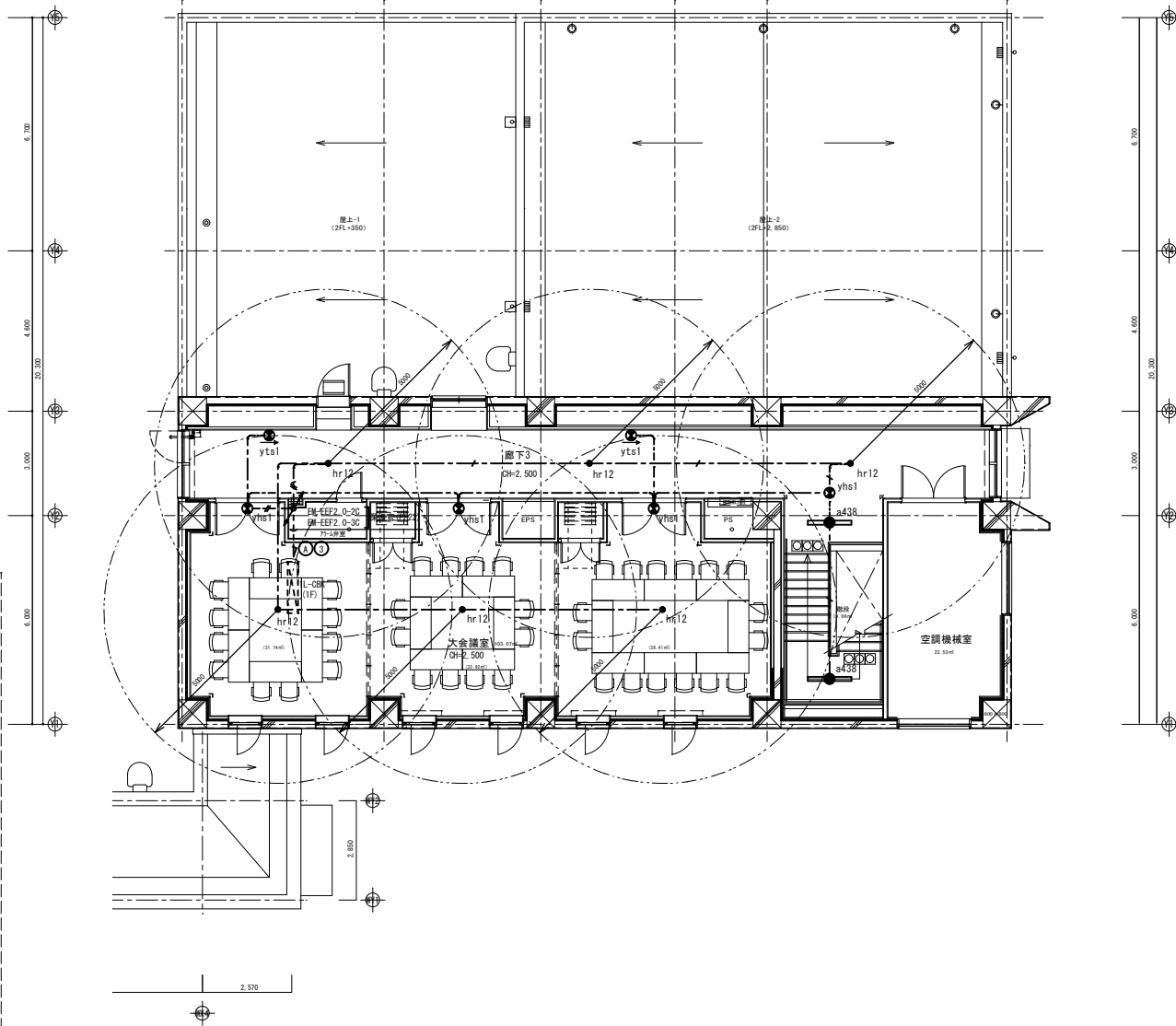
件名 岩手県立中部病院サイバーナイツ様整備工事		
図名 2階・屋根伏平面図		電気
縮尺 1/100(A1) , 1/200(A3)		E116
日付 2025/12 (令和7年)		



(既存建物)



1階平面図



2階平面図

特記事項			
1. 記入なき配線は下記による			
----- 二重天井内ところがし配線			
1) 天井内ところがし配線において下記部分については電線管保護とする			
貫通及び壁内部 : 所管			
配線凡例	配線内容	保護管	
		パイプ部	
=====	EM-EFF1.6-2C	(PF16)	
=====	EM-EFF1.6-3C	(PF16)	
=====	EM-EFF2.0-3C	(PF16)	
2. 防火区画等の貫通箇所は国土交通大臣認定の資材(1時間耐火)により適正処置の事。			

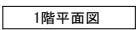
件名 岩手県立中部病院サイバーナイフ様整備工事

図名 1・2階平面図
電灯(防災照明)設備

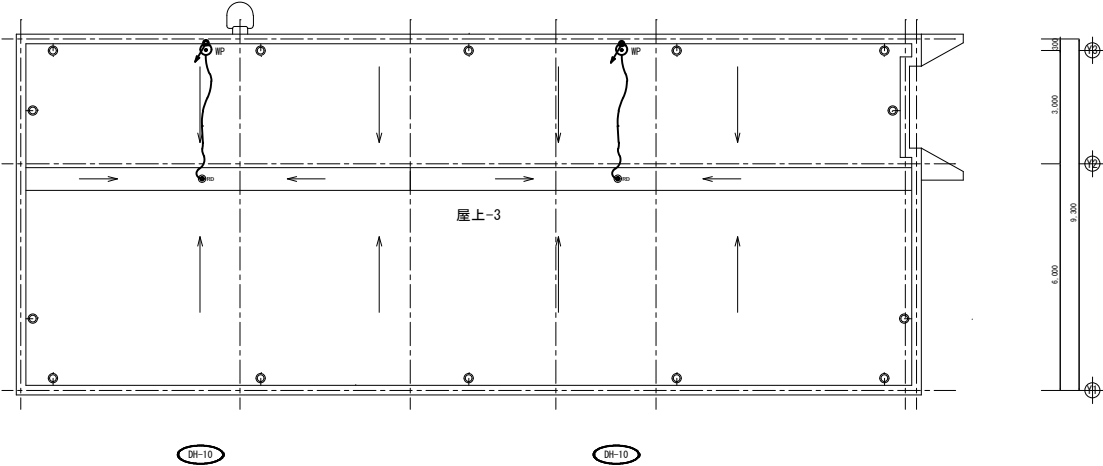
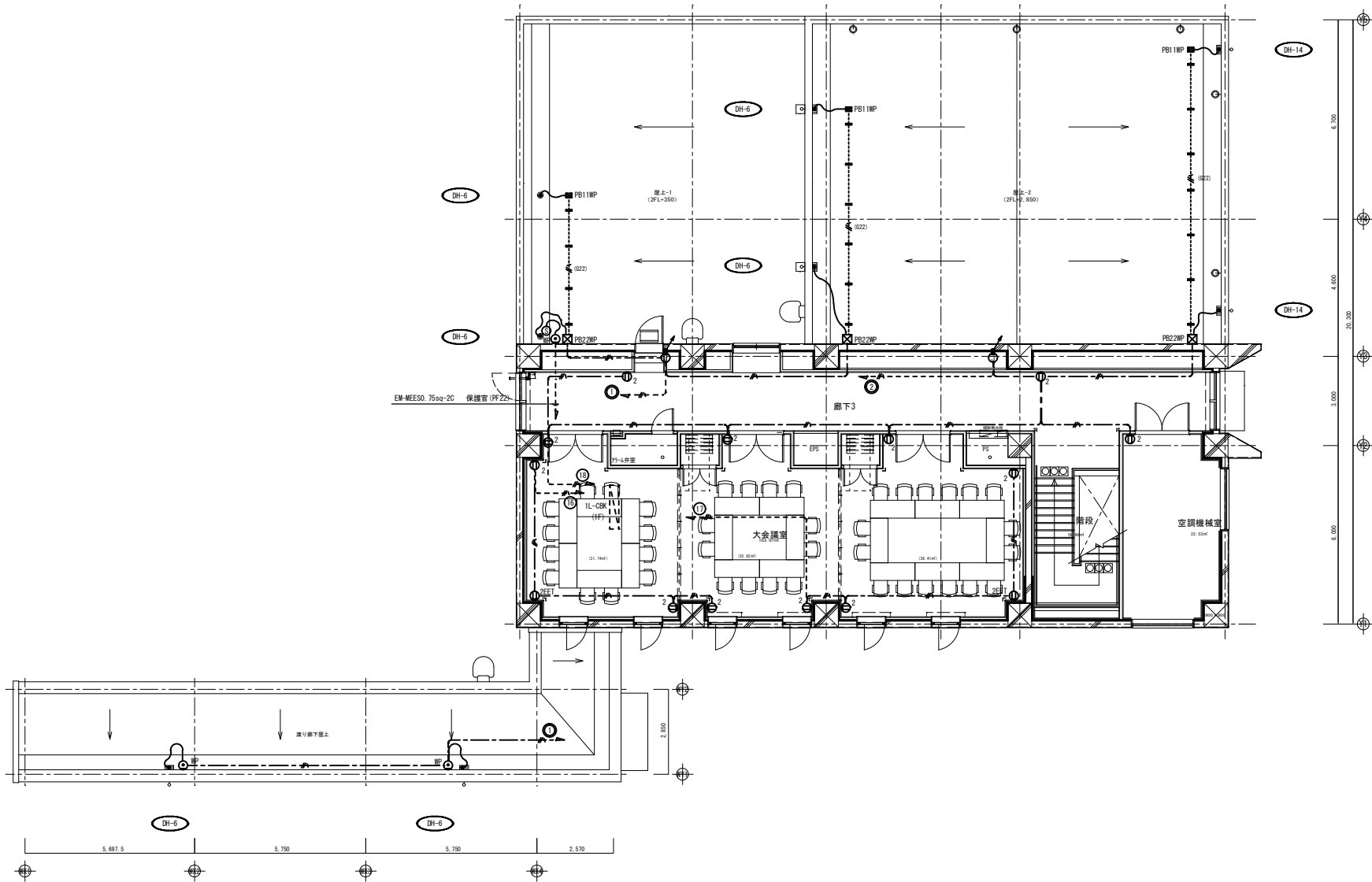
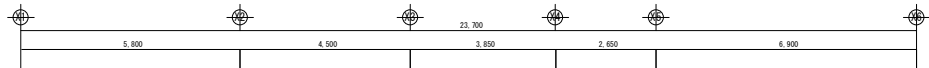
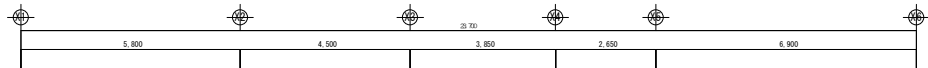
縮尺 1/100(A1) . 1/200(A3) 日付 2025/12(令和7年)

電気

E117



件名	岩手県立中部病院サイバーナイフ棟整備工事		
図名	1階平面図 電灯（コンセント）設備 電熱設備		電気
縮尺	1/100 (A1) , 1/200 (A3)	日付	2025/12（令和7年）
			E118

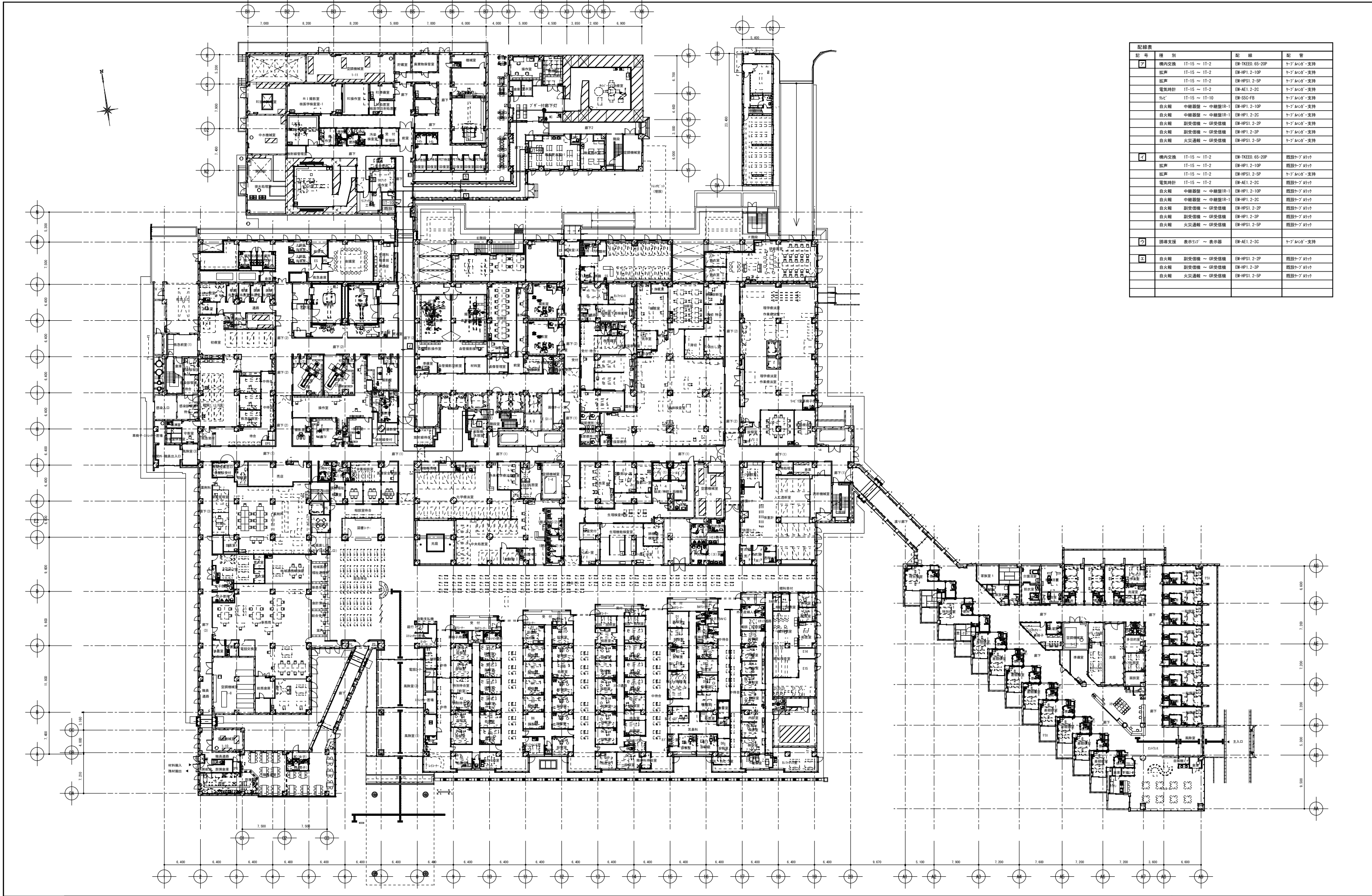


2階平面図

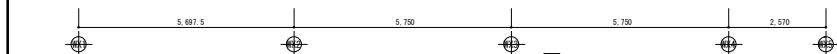
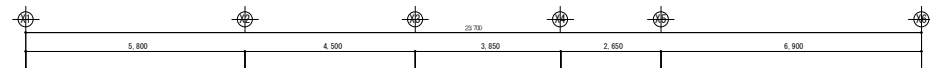
屋根伏図

凡 例	
	防雨入線加へ
	ｼﾞｭｲﾝﾄ様 ｼｽﾃﾑ 08102×54 C付
	PB11WP ｼｽﾃﾑ ｼｽﾃﾑ SS100×100×100WP-SUS
	PB22WP ｼｽﾃﾑ ｼｽﾃﾑ SS200×200×200WP-SUS
	配管支持材 ｼｬｯﾄﾙｼﾞｬｯﾄﾙ L=150
排水路ﾎｰﾙ機器仕様	
	排水路ﾎｰﾙ 自己温度制御型 ｼｬｯﾄﾙｼﾞｬｯﾄﾙ 1φ200V 6m 240W
	排水路ﾎｰﾙ 自己温度制御型 ｼｬｯﾄﾙｼﾞｬｯﾄﾙ 1φ200V 10m 400W
	排水路ﾎｰﾙ 自己温度制御型 ｼｬｯﾄﾙｼﾞｬｯﾄﾙ 1φ200V 14m 560W
	水分ﾍﾞｰﾙ 制御器付製品

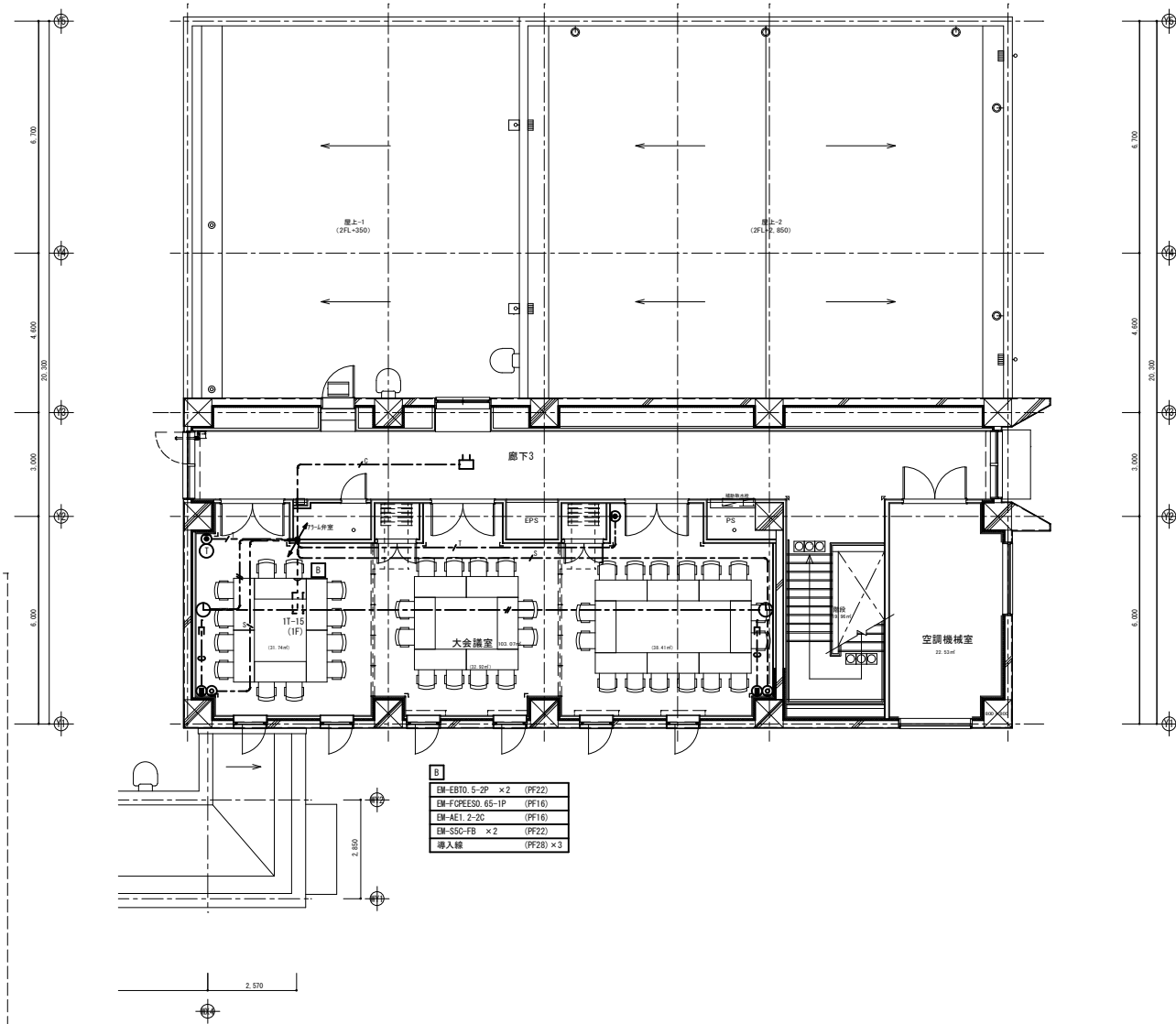
特 記 事 項		
1. 記入なき配線は下記による		
----- 二重天井内ころしが配線		
----- 露出配管配線		
2. 天井内ころしが配線において下記部分については電線管保護とする		
露出部	E 管	
貫通及び壁内部	PF 管	
配線 凡 例	配線 内 容	保護管
-----	EM-EFF1.6-2C	露出部
-----	EM-EFF2.0-3C	(G22) (PF16)
2. 防火区画等の貫通箇所は国土交通大臣認定の資材（1時間耐火）により適正処理の事。		



配線表				
記号	種別	配線	配管	
ア	構内交換	1T-15 ~ 1T-2	EM-TKEED 65-20P	ケーブル支持
	拡声	1T-15 ~ 1T-2	EM-HP1.2-10P	ケーブル支持
	拡声	1T-15 ~ 1T-2	EM-HP1.2-5P	ケーブル支持
	電気時計	1T-15 ~ 1T-2	EM-AE1.2-20	ケーブル支持
	テレビ	1T-15 ~ 1T-10	EM-SSC-FB	ケーブル支持
	自火報	中継器盤 ~ 中継盤1R-1	EM-HP1.2-10P	ケーブル支持
	自火報	中継器盤 ~ 中継盤1R-1	EM-HP1.2-20	ケーブル支持
	自火報	副受信機 ~ GR受信機	EM-HP1.2-5P	ケーブル支持
	自火報	副受信機 ~ GR受信機	EM-HP1.2-3P	ケーブル支持
	自火報	火災通報 ~ GR受信機	EM-HP1.2-5P	ケーブル支持
イ	構内交換	1T-15 ~ 1T-2	EM-TKEED 65-20P	既設ケーブル
	拡声	1T-15 ~ 1T-2	EM-HP1.2-10P	既設ケーブル
	拡声	1T-15 ~ 1T-2	EM-HP1.2-5P	ケーブル支持
	電気時計	1T-15 ~ 1T-2	EM-AE1.2-20	既設ケーブル
	自火報	中継器盤 ~ 中継盤1R-1	EM-HP1.2-10P	既設ケーブル
	自火報	中継器盤 ~ 中継盤1R-1	EM-HP1.2-20	既設ケーブル
	自火報	副受信機 ~ GR受信機	EM-HP1.2-5P	既設ケーブル
	自火報	副受信機 ~ GR受信機	EM-HP1.2-3P	既設ケーブル
	自火報	火災通報 ~ GR受信機	EM-HP1.2-5P	既設ケーブル
	自火報	火災通報 ~ GR受信機	EM-HP1.2-5P	既設ケーブル
ウ	給電支援	表示リコ ~ 表示器	EM-AE1.2-30	ケーブル支持
エ	自火報	副受信機 ~ GR受信機	EM-HP1.2-5P	既設ケーブル
	自火報	副受信機 ~ GR受信機	EM-HP1.2-3P	既設ケーブル
	自火報	火災通報 ~ GR受信機	EM-HP1.2-5P	既設ケーブル



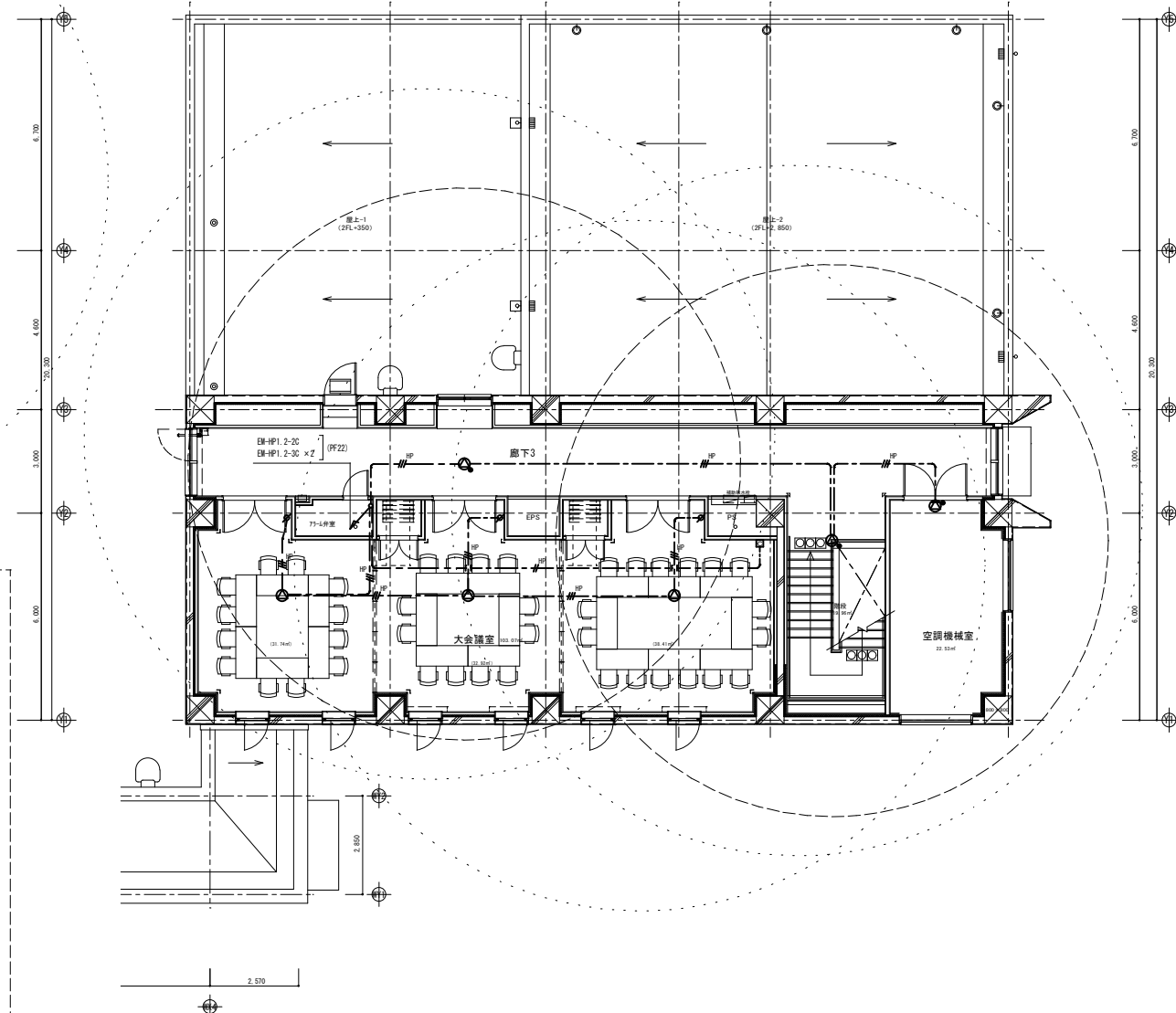
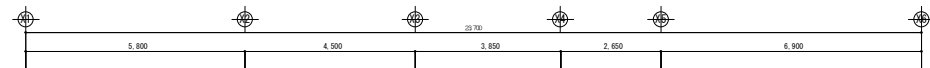
1階平面図



2階平面図

凡 例			
設備区分	図示記号	名 称	備 考
構内情報 通信機	●	通信ﾌｾﾌﾞﾚｯﾄﾞ ﾏﾞﾗﾝｸｳﾞﾚｯﾄ	
構内交換	②	通信ﾌｾﾌﾞﾚｯﾄﾞ MJ-6P-4C	
	①	一般電話機	
	㊦	PHSｱﾝﾃﾅ	
電気時計	⌚	ｱﾅﾛｸﾞ 子時計 SWR30 Gp B1	
誘導支援	㊦	呼出ｶﾞﾝ ｷﾂ付	
	㊦	復旧ｶﾞﾝ ｷﾂ	
	②	ﾌﾞｰﾅｰ付廊下灯	
	㊦	呼出表示器 壁掛型 1L	ﾘﾆｱｯｸ操作室内取付
ﾏﾙﾋﾞﾝ 共同受信	②	ﾏﾙﾋﾞﾝ ｾﾌﾞﾚｯﾄﾞ SH-7FS	

特記事項		
1. 記入なき配線は下記による		
-----	二重天井内こがし配線	
---E---	配管天井内突出し	
1) 天井内こがし配線においては配線保護とする		
貫通及び壁内部 : PF管		
配線凡例	配線内容	保護管
	EM-EBT0. 5-2P	(P)16 円部
	EM-FOPE050. 65-1P	(PF)16
	EM-AE1. 2-2C	(PF)16
	EM-AE1. 2-3C	(PF)16
	EM-S5C-FB	(PF)16
	導入線	(PF)16
	導入線	(PF)22
2. 防火区画等の貫通箇所は国土交通大臣認定の資材 (1時間耐火) により適正処理する。		



2階平面図

特記事項		
1. 記入なき配線は下記による		
<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div>  二重天井ころがし配線 </div> </div>		
1) 天井内ころがし配線において下記部分については電線管保護とする		
貫通及び壁内部 : PF 管		
配線凡例	配線内容	保護管
 	EH-HP1. 2-2C EH-HP1. 2-3C	凸ペイ部 (PF16) (PF16)
2. 防火区画等の貫通箇所は国土交通大臣認定の資材(1時間耐火)により適正処理の事。		

記号	使用配線内訳
A	EM-HPS1. 2-1P
	EM-HP1. 2-10P
B	EM-HPS1. 2-2P
	EM-HP1. 2-3P
C	EM-HP1. 2-1P
D	EM-HP1. 2-2C
E	EM-HP1. 2-4C
F	EM-HP1. 2-3P
G	EM-HP1. 2-5P
H	EM-HP1. 2-10P

注1) 機器収容箱及び中継器壁からの※印は
直近のアナログ式感知器への接続を示す。

6 階

5 階

4 階

3 階

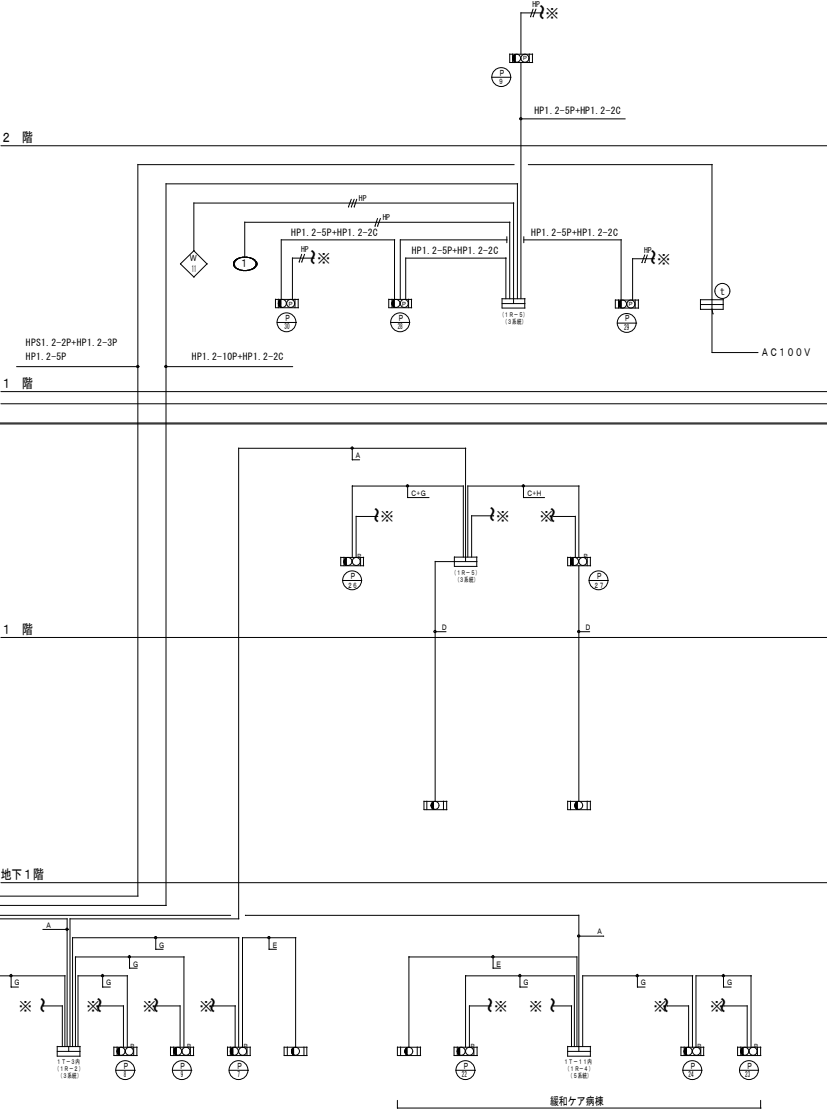
2 階

1 階

地下1階

免震ピット

サイバーナイフ整備計画



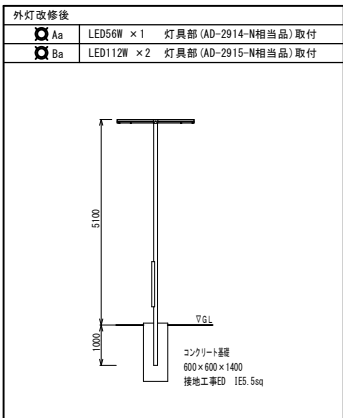
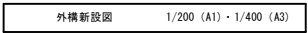
件 名 岩手県立中部病院サイバーナイフ様整備工事

図 名 自動火災報知設備系統図

縮 尺 -----(A1) .----- (A3) 日 付 2025/12 (令和7年)

電 気

E125

[illegible]